

あげおのできごと  
「ほっと」にお届け!



**世** 界中の人と笑顔で交流  
あげおワールドフェア2019



バルーの音楽を演奏するロス・ビエントス

10月6日、文化センターで「あげおワールドフェア2019」が開催されました。これは、文化的な背景の異なる市民が、互いに理解し、交流を深めることを目的としたお祭りです。

ステージでは、ロシア・タイ・バリの踊りや、ペルー・アフリカの音楽が披露され、会場から大きな拍手が送られていました。

「キッズスポット」や「カフェ」では、世界中の人と交流し、笑顔で会話を楽しむ来場者の姿が見られました。

**お** めでとうのメッセージ  
アッピー・ハッピー・バースデー



アッピーの誕生日をみんなでお祝い

9月28日、アリオ上尾で「アッピー・ハッピー・バースデー」が開催されました。

10月1日が誕生日のアッピーを一足先にお祝いするため、キラリ☆あげおPR大使の「フレッシュあげお」やアリオのキャラクター「アリオとリオ」そして多くの人が駆けつけ、「おめでとう」のメッセージを送りました。

全員参加の、じゃんけん大会やクイズ大会では、感謝の気持ちを体全体で表したアッピー。その姿に、会場は大いに盛り上がりました。



「おもてなしエリア」で上演された「畔吉さら獅子舞」

**民** 俗芸能を通して埼玉県を発信  
ラグビーワールドカップ・熊谷会場で「畔吉さら獅子舞」を上演

9月29日、ラグビーワールドカップ2019™日本大会・熊谷会場の「おもてなしエリア」で、市指定無形民俗文化財「畔吉さら獅子舞」が上演されました。これは同大会の試合が熊谷市で行われるのを機に、民俗芸能などを通して埼玉県を知ってもらうために行われたものです。

他に「秩父音頭と皆野の祭り」や「木遣り・まとい振り・はしご乗り」なども上演され、ジョージア対ウルグアイの試合を前に、来場者は熱心に見入っていました。

**災** 害時にドローンによる協力を  
「災害時における無人航空機による協力に関する協定」調印式



災害対策建設協会JAPAN47山本関東理事(左)と畠山市長

10月9日、市と災害対策建設協会JAPAN47による「災害時における無人航空機による協力に関する協定」の調印式が行われました。市では無人航空機(ドローン)を導入していますが、災害時に市職員だけで市内全域の被害を調査するのは難しいため、災害対策建設協会JAPAN47に災害時のドローンでの調査協力を依頼するものです。

畠山市長は、「市職員だけで被害状況を把握することは難しく、ご協力いただけることは非常に心強い」と話しました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅・桶川駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス「ぐるっとくん」をご利用ください。